

会社概要	会社名	旭化成グループ（旭化成㈱・旭化成ケミカルズ㈱・旭化成エレクトロニクス・旭化成イーマテリアルズ㈱・旭化成せんい㈱・旭化成ファーマ㈱・旭化成ホームズ㈱・旭化成建材㈱・旭化成メディカル㈱）		
	従業員数	29,172人（連結）	業種	化学

1. ねらい

従業員一人ひとりが個々の事情や価値観に合わせて安心して生き生きと働けるよう支援を行う。

- ・「男性の取得も当たり前」の育児休業への取り組み
- ・多彩なメニューで多様な働き方を支援
- ・従業員一人ひとりを視野に入れたきめ細かなサポート

2. 施策内容

(1) 特定の従業員層を対象とした施策（育児・介護にかかわる支援等）

①育児・介護制度の充実

- 1) 育児休業は3歳到達後最初の4/1まで取得可能 最初の5日間有給（子が1歳未満）
- 2) 育児短時間勤務は1日2時間を限度に小学校3年生まで取得可能 フレックス勤務との併用
- 3) 介護休業は要介護者一人、同一疾病につき245日（休日を含まず）まで取得可能
介護短時間勤務は1日2時間を限度に要介護者一人、同一疾病につき245日（休日を含まず）まで取得可能 但し、日数は介護休業と合算
- 4) 介護支援勤務制度 フレックス勤務で、コアタイムを短縮した勤務が可能。1ヶ月間を通算して、所定総労働時間勤務することを前提とする。期間の定めはなし

②育児・介護制度の利用促進施策

- 1) 男性育児休業取得を積極的に呼びかけ
本人・上司への文書での取得促進、Webでの啓蒙、育児休業取得キャンペーン等
- 2) 介護に対する理解と介護制度の周知を促進する施策実施
社内Webの充実、介護ハンドブックの作成、管理者研修での啓発、介護セミナーの実施等

③育児・介護サービスの利用支援

ヘルパー（ベビーシッター）利用代金補助

④勤務継続のための施策

配偶者海外転勤同行休職制度（3年間）

(2) 全従業員を対象とした施策

①年休取得率向上施策

時間単位年休制度、失効年休積立制度、取得の少ない社員への個別アプローチ等

②働き方見直し施策

働き方を見直し、新たな創造の時間を生み出すことを趣旨とした、「アクションwinwin活動」

③5つの相談窓口（母性保護・両立支援・男性専用・上司専用・セクハラ相談）を別々に設置し、様々な相談・問い合わせがしやすいように工夫

3. 取組実績・効果

- (1) 育児休業については、子供が生まれた従業員の男性40% 女性98%が取得している。
 - ・育児休業取得 男性231名 女性226名（2014年度実績）
- (2) 育児短時間勤務利用者も年々増加している。
 - ・育児短時間勤務利用 男性2名 女性391名（2014年度実績）
- (3) 介護休業・介護短時間利用者も毎年利用実績がある
 - ・介護休業 男性2名 女性4名（2014年度実績）
 - ・介護短時間勤務利用 女性1名（2014年度実績）
- (4) 配偶者海外転勤同行休職制度利用者
 - ・配偶者海外転勤同行休職制度利用 女性6名（2014年度実績）
- (5) 各職場でワークライフバランスに取り組み、職場風土の醸成、仕事の平準化、長時間労働発生部場の減少をはかっている。